

「障害者のための防災 Q&A」

備蓄について

Q: 障害の特性などにあわせて通常の備蓄とは別に用意しているものがありますか？

A:

・医療的ケアが必要な方・・・

ケアに必要な医療用品、予備の酸素ボンベ、呼吸器用のバッテリー等医療的ケアに必要なものを用意しましょう。

・身体障害がある方・・・

装具の予備を用意しましょう。

・嚥下障害のある方・・・

食事形態に配慮が必要なため本人にあわせた食品（缶入りのおかゆ、エバースマイル、介護用非常食等）の備蓄をしておきましょう。

・食事のこだわりがある方・・・

非常食にこだわらず、本人の食べやすい保存のきくお菓子等を用意しましょう。

・アレルギーがある方・・・

アレルギー対応の食料を用意しましょう。

・視覚的情報が必要な方・・・

ホワイトボードや筆記用具、絵カードなど個々にあわせたツールを用意しましょう。

・音に敏感な方・・・

小さなテントや耳栓、イヤーマフを用意しましょう。

・環境の変化に弱い方・・・

携帯用 DVD プレーヤー、本人が好きな物等本人が落ち着けるアイテムを用意しておきましょう。

・清拭が必要な方・・・

ウエットシート、除菌シート等を用意しておきましょう。

特別かつ必要な備蓄品は自宅の場合運びやすい玄関に準備したり、知人宅や車などに分割して保管するなど工夫しましょう。